

空気で膨らむヘルメット

AirMet

膨らんでいる部分は、
空気を注入することで
膨らまさせることができる。

外周の長さ
を調整することで、
使用者に合わせた形状に
調節することができる。

また、外周を最大にすることで、
災害時の避難場所などでは、
座布団として使うこともできる。

変
形

可動部（薄部）を折り曲げることで、
持ち運びやすい平らな形状から
ヘルメットの形に変形させることができる。

持ち運びや収納をする際は、
空気を抜くことで薄くなり、
丸めたり、畳んだりすることで
小さくすることができ、
持ち運びやすくなる。

中心部に空気穴を作り、
そこから空気を注入する。

全体は塩化ビニルなどの
柔らかいプラスチックで作ることで
変形をしやすくし、
表面は補強をすることで耐久性を上げ、
破れにくくする。
（写真のものはモックアップとして
3Dプリンターで出力した。）